



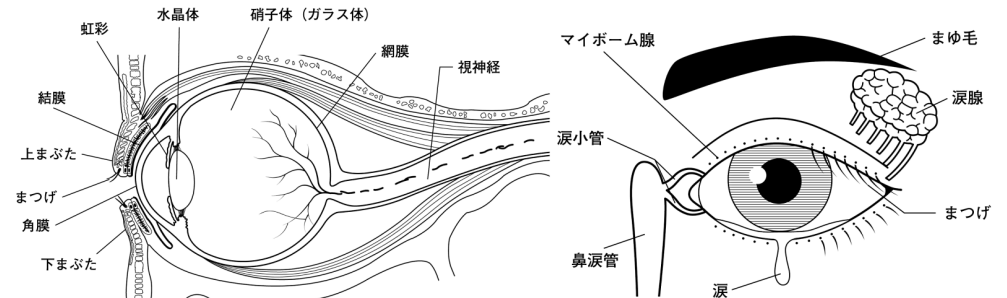
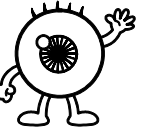
## 眼科検診

目の病気やアレルギーがないかを調べます。

眼科検診では、どんな病気が見つかるの？

所見名	内容と説明
結膜炎	<ul style="list-style-type: none"> <li>●細菌性とウイルス性に大別されます。</li> <li>●ウイルス性のものは感染性があり、ほとんどが接触感染で出席停止が必要です。</li> <li>●充血、流涙、痛み、目やになどの症状も強く、発熱やのどの痛みを伴うこともあります。</li> </ul> <p>出席停止となるもの</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・咽頭結膜熱（プール熱）</li> <li>・流行性角結膜炎（はやり目）</li> <li>・急性出血性結膜炎（アポロ病）</li> </ul>
アレルギー性結膜炎	<ul style="list-style-type: none"> <li>●目のかゆみ、充血、目やになどの他に、まばたき、まぶしさ、視力低下などの症状があります。</li> </ul>
眼瞼炎	<ul style="list-style-type: none"> <li>●目の周囲のただれ、かぶれ、かさつき、切れなどで、かゆみ、痛みを訴えます。</li> </ul>
内反症	<ul style="list-style-type: none"> <li>●さかさまつげのことで、</li> <li>●異物感を訴えて、よく目をこすります。</li> <li>●角膜（黒目）が傷つくことがあり、手術が必要な場合があります。</li> </ul>
麦粒腫	<ul style="list-style-type: none"> <li>●まぶたの急性の細菌感染です。</li> <li>●ひどくなると、目の周囲に感染が広がっていくことがあります。</li> </ul>
霰粒腫 「ものもらい」と呼ばれています	<ul style="list-style-type: none"> <li>●まぶたの慢性肉芽腫性炎症です。</li> <li>●麦粒腫と似ていますが、炎症が治まっても、しこりが残ることが少なくありません。</li> </ul>
マイボーム腺梗塞	<ul style="list-style-type: none"> <li>●涙の成分のひとつである油性の分泌物の出口である、まつげの生え際のマイボーム線の機能が低下し、分泌物の排出ができずに出口をふさいでしまいます。</li> </ul>
眼位の異常	<ul style="list-style-type: none"> <li>●斜視（常にどちらかの目が斜めを向いている）と、斜位（通常は両目ともに正常であるが、視線をささげられた目が斜めを向く）に大別されます。</li> <li>●メガネでもコンタクトレンズでも視力が出にくいこともあり、詳しい検査が必要です。</li> </ul>

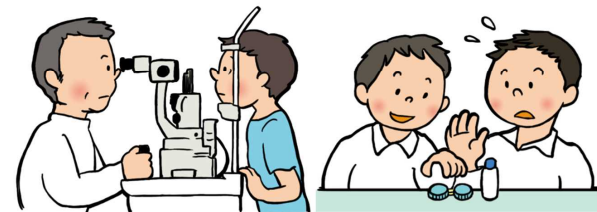
一人ひとりが持っている大切な目、  
様々な機能に守られています！



眼球は眼窩という骨のくぼみの中におさまっていて、視神経で脳とつながっています。  
黒目の外側は角膜といい、白目の表面とまぶたの裏側は結膜といいます。角膜・結膜は涙の層で外の刺激から保護されています。

まゆ毛とまつげは、目に汗やほこり、ごみが入るのを防ぎます。まつげの根元にあるマイボーム腺は油分を分泌し、涙が蒸発してしまわないように守ります。

## コンタクトレンズ、正しく使えている？



もったいないからって1DAYを何回も使うのはダメだよ！

つけたまま寝ると角膜の酸素不足でトラブルが起こってしまうことも！

正しい処方・定期検査を受ける

レンズの貸し借りはしない

装着したまま眠らない  
装着時間・使用期限を守る



装着する・外す前は  
石けんで手指を洗う



レンズの  
こすり洗い・すすぎ



消毒してから  
保存



ケースも清潔に



コンタクトの誤使用によって、角膜感染症を引き起こすことも多いです！